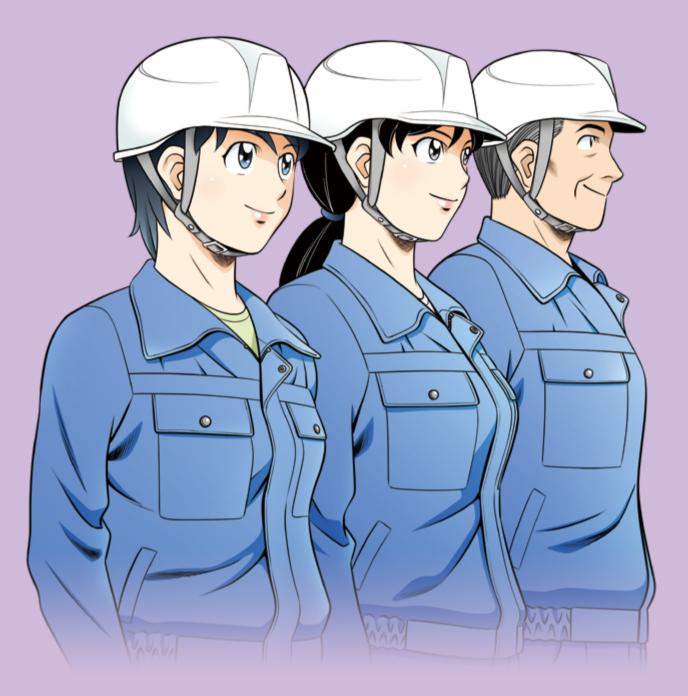
マンガでわかる

若手技術者育成のための 環境保全管理ハンドブック





はじめに

建設産業は、社会資本の充実と安全・安心の守り手としての役割、さらには、基幹産業として雇用を支えるなど、地域の発展に大きく貢献しています。

しかしながら、建設産業は今、技能者・技術者の高齢化が進む中、若手 入職者の確保・育成が急務となっており、こうした課題解決のため、官民が 一体となって、処遇の改善やICTの活用による生産性の向上への取り組み など働き方改革が進められているところです。

このような状況を踏まえ、弊社は、若手職員の方々のほか、将来の建設 産業を担う学生向けに、工事現場で日常的に起こる様々な出来事を通じて、 技能者・技術者に求められる知識をわかり易く解説した『マンガでわかる シリーズ』を刊行してまいりました。

5部作目となる今回は、「環境保全管理」をテーマに取り上げました。

建設工事は単品受注生産という特性から、工事現場ごとの環境も多様であり、地域住民の方々とのコミュニケーションはもとより、生活環境や自然環境に配慮した対応が求められます。

本冊子では、若手技術者がビルの建築工事を進める過程で直面する困難や 課題に対して、上司や先輩のアドバイスをもとに成長していく姿を通して、 環境保全管理の大切さについて解説しております。

本冊子が皆さまのお役に立てば幸いです。

平成31年2月

目 次

第1章	環境保全管理1
第2章	工事の環境保全計画 19
第3章	工事中の環境保全管理 37
第4章	工事の副産物、再生資源の対策 57

第1章

環境保全管理

- 1. 工事の環境保全管理
- 2. 環境保全に関連する主な法令
- 3. 工事現場の環境保全管理
- 4. 工事現場で発生する騒音、振動
- 5. 騒音、振動以外の環境負荷
- 6. 解体工事などに伴う石綿の有無の事前確認











